

# 予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

## 事業名【新】アートによる地域活性化調査事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部県民文化局 文化創造課 企画係 電話番号：058-272-1111(内3117)

E-mail：c11146@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 11,004 千円 (前年度予算額： 0 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	11,004	0	0	0	0	0	0	0	11,004
決定額	11,004	5,502	0	0	0	0	0	0	5,502

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨(現状と課題)

近年、アートを切り口として、地域に存在する多様な資源を活用し、地域の潜在的な魅力を引き出すことにより、観光客を呼び込み、県全体の消費拡大や交流人口の増加など、地域の課題解決を図る取り組みである「アートプロジェクト」が注目されている。

令和6年度における「『清流の国ぎふ』文化祭2024」の開催を控え、県内における「アートプロジェクト」の展開可能性に関する調査を行う必要がある。

### (2) 事業内容

令和6年度の「『清流の国ぎふ』文化祭2024」を念頭に、県内でアートを活かした地域活性化のモデル事業(アートプロジェクト)の実施を検討するための基礎調査を実施する。

### (3) 県負担・補助率の考え方

県内全域にわたる課題への対応であり、県負担は妥当。

### (4) 類似事業の有無

無

### 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	10,856	地域資源調査
需用費	146	
役務費	2	
合計	11,004	

#### 決定額の考え方

財源については、デジタル田園都市国家構想交付金を充当します

### 4 参考事項

#### (1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

#### 3 地域にあふれる魅力と活力づくり

(1) 地域の魅力・清流文化の創造・伝承・発信に位置づけ

#### (2) 国・他県の状況

新潟県 : 「大地の芸術祭」

香川県、岡山県 : 「瀬戸内国際芸術祭」

石川県 : 「奥能登国際芸術祭」

#### (3) 後年度の財政負担

令和6年度：継続調査費を計上予定

#### (4) 事業主体及びその妥当性

効果的な調査実施のためには、専門的な知識はもとより先催地等での豊富な経験が求められるため、これらノウハウを有する事業者による業務委託とする。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

令和6年度までに各市町村の地域資源等調査を終了し、地域の財産目録（報告書）を作成

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
訪問市町村	0	0	10	32	42	0%

○指標を設定することができない場合の理由

### （これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	
令和 3 年度	
令和 4 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ R4. 10. 11に「アート」による地域活性化の可能性について理解を深め、新たな取組みへの契機とするため、市町村長等を交え、有識者によるフォーラムを開催。</li> <li>・ 今後年度末にかけて市町村調査を先行実施</li> </ul>
指標① 目標：__42市町村__ 実績：__－__ 達成率： __－__ %	

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

- ・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)  
3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

(評価)

- ・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)  
3 : 期待以上の成果あり  
2 : 期待どおりの成果あり  
1 : 期待どおりの成果が得られていない  
0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

- ・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか)  
2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

### (今後の課題)

- ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項

### (次年度の方向性)

- ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

令和6年度までに市町村調査を終えた際に、今後の文化行政を総括・検証に取り組む。

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント  
又は事業名及び所管課

【〇〇課】

組み合わせて実施する理由  
や期待する効果 など